

サイトフロー S-OA シリーズ 取扱説明書



ご使用前に、必ずこの取扱説明書をご覧ください。正しい使用方法でご愛用ください。
ご不明な点がございましたら最寄りの当社営業所までご連絡ください。
本書は必要な時にすぐ読めるように手近な所に大切に保管してください。

東フロコーポレーション株式会社

東京営業所 〒191-0041 東京都日野市南平 4-3-17
TEL 042-592-6111 / FAX 042-592-6112
大阪営業所 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-20-14 東口ステーションビル 813 号室
TEL 06-4809-0411 / FAX 06-4809-0412
福岡営業所 〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南 5-8-5 K-2 ビル 2F
TEL 092-482-2101 / FAX 092-482-2102
仙台営業所 〒981-3132 宮城県仙台市泉区将監 1-8-6 泉観光ビル 102 号
TEL 022-218-2451 / FAX 022-218-2452

URL <http://www.tofco.jp/> E-mail sales@tofco.jp

設計上の注意

警告

- 本製品は液体を通過し計測するために設計されていますので固体や気体(エアパージを含む)は絶対に流さないでください。故障や破損の原因になります。
- 規定の圧力内でご使用ください。
- 最高使用温度範囲内でご使用ください。
- 本製品の管内は、常に流体で満たされた状態にご使用ください。
- 本製品は、工業計器としての用途にのみ使用し、その他の用途には使用しないでください。

取り付け時の注意

警告

- 本製品の上に物を置いたり、足場として使用するのは故障、破損の原因となりますので絶対に行わないでください。
- 本製品を液体に浸してのご使用はできません。
- 本製品の内部が凍結しないようご注意ください。
- 本製品に配管する際には、流量計をスパナ等で固定してから配管作業を行なってください。
- 本製品を改造しないでください。
- 本製品を不安定な場所に置かないでください。落ちて破損したり、怪我の原因となります。
- 本製品が重い場合、配管がたわまないように支持し、配管に生ずる応力が本体に伝わらないように確実に固定してください。
- 配線作業は、必ず電源を切った状態で行なってください。
- 電源入力は、規定を越えないよう、電源電圧をご確認ください。スイッチに過電流を流すとスイッチが故障する可能性があります。
- 端子台への配線には圧力や引張力が加わらないようにしてください。断線の原因になります。
- 本製品からの接続線は、強電線(電源線、動力線、高圧線等)と同一束線、平行線、同一金属配線等にしてはなりません。同配線すると、ノイズ等が信号線に乗り、誤動作の原因となります。

分解および組立要領

本製品の分解及び組立に関しては、作業台のような安定したところで行なってください。
本製品は、スイッチ無しと、スイッチ付きの両タイプがあります。

◆スイッチ無し

- 最初にIN側とOUT側のOリング(O形止め輪)を取り外してください。
両サイドのOリングを外すと、両サイドのストッパーが外れます。
- 次にフロートとスプリングを取り出して分解は終了です。

◆スイッチ付き

- 最初に、スイッチプレートにマグネットスイッチが組み込まれた「※スイッチユニット」を本製品から取り外してください。
※スイッチプレートに調整されたマグネットスイッチが組み込まれている状態を指して「スイッチユニット」と称します。
 - スイッチユニットの取り外し後は、ガイドボールの取り出しを行なってください。
 - 2mmのボックスドライバーを2本用意し、一方はIN側の2mmのナットに当て、他方をOUT側のナットに当て反時計方向に回すと、どちらか一方の2mmのナットのネジが緩み、取外すことができます。
ガイドボールは、IN側から引抜いてください。その後両サイドのストッパーを取り出してください。
 - 次にフロートを取り出してください。フロートは、OUT側から取り出してください。
- 以上で分解は終了です。組立は、分解手順の逆を行ってください。

安全上の注意

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。
これらの内容をよく理解して本文をお読みください。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

最終使用者が軍関係者、また用途が兵器などの製造・開発用である場合は、日本国「外国為替及び外国貿易法」の定める輸出規制の対象になり、輸出許可書の取得が必要となります。

仕様

使用最高圧力	0.5MPa(G)
使用流体温度	Max.50°C
使用環境温度	0~50°C(結露なきこと)
接点方法	A 接点 B 接点
接点容量	DC0~24V Max0.2A
ケーブル長	50cm(AWG24)

使用上の注意

警告

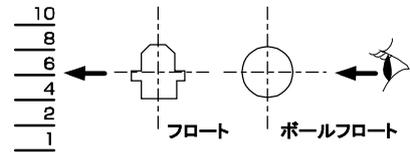
- 爆発性ガス、腐食性ガスの雰囲気中では絶対に使用しないでください。
- 本製品は防水、防湿構造ではありませんので、結露する場所や噴霧気中には設置しないでください。(湿度80%以下の場所でご使用ください。)
- 周囲温度が0~50°Cで、直射日光の当たらない場所に設置してください。
- 電磁誘導障害の影響が無い場所でご使用ください。
- 機械的振動の少ない場所でご使用ください。外部からの振動を受けると本製品内部がチャタリングを起こし、パーティクル(ゴミ)の発生の原因や故障の原因になります。

その他、使用上の注意

警告

- 本製品及び可動部が汚染した場合は、必要に応じてクリーニングを行なってください。
- 液体中に異物が混入しないようにしてください。
- 使用する液体の粘度が高すぎると、計測不能になる可能性があります。
- 本製品の管内は、常に流体で満たされた状態にご使用ください。
- 本製品に通水させる流体温度は、必ず規定範囲内でご使用ください。
- 冬季に使用しないときは、水を抜いてください。
- 本製品は精密機器ですので、取扱には十分注意してください。落下衝撃や、製品の上に物を落下させますと液漏れの原因や破損等の不具合が発生する可能性があります。

目盛に対する流量(目安)・ゲージ目盛のよみ方



装置への組み込み要領

- 装置への組込前に必ず製品をご確認ください。流量範囲、接続口径、スイッチ付き、またはスイッチ無しの確認、スイッチの電気仕様等。
- 取り付けの際は、必ずフィッティングにスパナ掛けをしながら、締めこんでください。
- この機種についての配管は、縦、横、斜め、いずれの方向でも結構です。(パネ機構の作用によって多少の取り付け角度がズレても、流量の読み取りを補正する必要はありません。)
- 配管時、シール材等の異物を配管内に混入しないように注意してください。
- 始動させる際には、バルブは徐々に開けてください。急激な開閉によるウォーターハンマーは製品破損、計測異常の原因となります。

製品保証について

- 対象製品**
以下に規定する保証は、当社が製造・販売する製品に適用します。なお、お客様との間に取り決めた個別契約(契約書や仕様書)については、これを優先します。
- 保証期間**
対象製品の保証期間は、お客様の指定場所(国内)に納入後1年間といたします(当社工場出荷月の翌日より1年間となります)。修理品の場合は、修理部分について半年間、または製品として残余している保証期間が半年より長い場合はこれを保証期間といたします。また、交換部品は部品としての機能を半年間保証いたします。
- 保証範囲**
上記保証期間中に当社の責任による不具合が生じた場合は、無償にて不具合部分の修理、または代替交換を行います。ただし、下記に該当する場合は保証対象外といたします。
 - 需要者側の不適当な取扱い、ならびに使用による場合
 - 故障の原因が納入品以外の事由による場合
 - 納入者以外の改造、分解、修理による場合
 - 製品本来の使い方以外の使用による場合
 - 天災、災害などで納入者側の責にあらざる場合
 なお、ここで言う保証は、納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。
- 適用用途**
当社製品は、一般工業向けの汎用品として設計・製造されております。したがって、下記のような用途は保証適用外とさせていただきます。
 - 原子力発電、航空、鉄道、船舶、車両、医療機器、人命や財産に多大な影響が予想される設備や用途
 - 電気、ガス、水道等の公共設備や、高い信頼性ならびに安全性が要求される設備や用途
 ただし、当社がその用途を承諾し、お客様の責任において製品の定格・性能に関し、評価確認のうえ、必要な安全対策を講じていただく場合には、保証の適用可否について検討いたします。